



世界に希望を生み出そう

脇町ロータリークラブ

第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2023年8月10日 木曜日

第6回例会 No. 2845

会員総数:40名 出席者24名 出席率:60.00%



●メーキャップ

●会長挨拶

川原会長 皆さん、こんにちは。本日も多くの方に例会に参加していただき、心から感謝申し上げます。

本日は、私たち一人一人の生活に、とても深く関わる「マイナンバーカード」について、お話ししたいと思います。マイナンバーカードは我々の税金、社会保障に関する情報を一元管理し、公共サービスを向上させるための強力なツールとなることを期待されています。この一元管理により、私たちの生活は公正で透明性が高まり、社会の不公平感を減らす一助となるはずです。

しかしながら、新しいものが生まれるとき、それは必ずしもスムーズに進行するわけではありません。特に、マイナンバーカードの導入は多くの問題や課題を引き起こしています。間違った証明書の交付、間違った保険証や公金受取口座の登録、マイナポイントの間違った付与、他人の年金記録を見ることができてしまうといった問題が、新聞やテレビで、数多く取り上げられています。これらの問題は、システムの不具合や人間の操作ミスが原因となっており、重要な情報の管理やプライバシー保護に懸念を抱かせます。

このような状況は、私たちの業務や仕事にも通じるものがあります。新しいプロジェクト、新しいシステム導入、新しいビジネスモデル、新しいパートナーシップ…これら全てにおいて、初めは美しい理想像を描きますが、現実には挫折や問題が付きものです。しかし、そこで大切なのは、その問題を避けることなく、向き合い、学び、そして解決していく姿勢です。

我々ロータリークラブのモットー、「Service Above Self」、超我の奉仕と訳され、自己よりも他者を思いやる心、これこそが問題解決への原動力となります。問題があるからこそ、それを解決するための新たなアイデアやイノベーションが生まれ、そこから新しい価値を創造できるのだと思います。

私たち一人一人が、日々の業務や仕事で遭遇する様々な課題に、この「Service Above Self」の精神で立ち向かうことで、よりよい社会を築いていくことが可能となります。そして、その過程で得られた経験や知識は、次の新しい挑戦への強い武器となるに違いありません。

本日も、お付き合いいただき、ありがとうございました。引き続き、よろしくお願いいたします。

●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報 鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

到着書類

連絡事項 17日は例会休みです。次回は8月24日(木)となりますのでお間違いないようにお願いします。

●委員会報告

ゴルフ部

笠井会員 8月20日(日) 四国カントリー 10時11分スタート

組み合わせは、後ほど事務局よりグループ LINE にお送りします。
参加者14名を予定。

卓話 私の人生について前編は、埃だらけの人生だったのですが、後編は意外と真面目な人生で、今からお話ししたいと思います。

岡本会員 前回(23.6.15 例会卓話時)1995年の46歳の頃までお話ししましたが、今回は、2000年の51歳の時に脇町ロータリークラブの第37第会長に就任した時からお話しします。

当時、会員数は54名おりました。その時に在籍された方で、当時からおられた方は現在10名しかおりません。あとはそれ以後入った新人さんということになります。その10名は、一井さん、遠藤さん、豊島さん、橋本さん、秦さん、平山さん、藤原さん、古川さん、南善幸さん、宮本さん、この10名が生き残っているのです。それと同時に、本業である鉄骨組合の理事長にも就任しました。

その時、組合員は46社ありました。

ロータリーは紳士の社交場ということもあり、鉄骨組合でも親睦を深めるため、四国四県の交流会が高知でありましたので参加することになりました。しかし、高知の懇親会では、手元に天狗のお面の盃が回ってきます。飲み残しても傾きこぼれるため、飲み干さなくてはならず、机に置けない為、断るのに大変苦労しました。私はそれほど飲めない為に、高知での2次会からは退散し、帰りながら川ノ江で飲みなおそうということになったのですが、これが間違いでした。楽しくて少々、羽目を外しすぎましたが、若気の至りということでご容赦もいただき、大変印象に残る(新聞にも残る)理事長就任時の思い出話です。この日の朝日は特別、綺麗に見えました…。

岡本会員の解説

【ガサ】：業界用語。「探す」を反対から読むと、すがさ。さらに短く省略して、ガサとなる。

2004年55歳の時に、心筋梗塞になります。

20日間入院して心臓にステントを3本いれました。さらに現在は6本になっていますが、おかげさまで心臓は丈夫になり、今ではトキメキにも耐えうる強心臓になりました。結局、原因なにかというと、タバコの吸いすぎと食生活の乱れです。心筋梗塞になった時、とにかく一番背中が痛くなりました。我慢できず油汗が出てくると心筋梗塞の前兆かもしれませんので、皆さんもお気を付けください。

2007年57歳、鉄鋼組合理事長として6年の任期を終え退任します。退任してほっとしたのか、良性発作性めまい症という病気になりました。夜寝ているとベットにしがみついても落ちそうぐらい、グルグルとめまいがします。大変驚いて自分の死期が近づいてきたのではないかと勘違いするぐらいで、あわてて家用車の掃除をするのですが、取り越し苦労で終わりました。良性なので耳鼻咽喉科にいけばすぐ直ります。誰でもなる病気だそうですが、原因は糖尿病と不規則な生活とのことで、まったく懲りない性格です。

右目のほうが見えにくく動かないという合併症(眼筋麻痺)になりつつも、独眼竜正宗のような姿で、バリ島へ海外RC視察(藤原会員、秦会員も同行)をしたのもこの頃です。



2009年60歳、今度はリーマンショックです。

三期連続赤字ということで、同業他社も倒産廃業という大変な時期でした。そのとき助成金を頂き、従業員の給料を9割(8割を国が、1割が会社負担)かつ、従業員には休んでもらうことにしました。しかしこのままでは駄目だということで、利益が少なくても、選ばずに仕事をしていこうと、切り替えたことでリーマンショックを何とか乗り越えたわけです。

2013年64歳、また右目が再発してしまいます。

これはリーマンショックでの影響かなと思いますが、治療に専念することになりました。治療といっても、動かなくなった右目の眼球を動かすためのリハビリ訓練を6か月間しました。おかげで、右目は動かせるようになりました。けれどやっぱり視力が落ちました。老眼になるのも早い感じですね。

卓話 2014 年 65 歳の時、右目の回復と同じくして、アベノミクスで経済が回復致しました。
岡本会員 不景気を乗り切り、競合他社が 19 社近く廃業していましたから、仕事も増え、かなり儲かりました。
その利益で 2016 年には工場も増設し、設備投資もおこないました。
経済産業省の生産性一括償却制度という制度を活用し、設備投資に使用した費用に掛かる税金が
免除になることで、生産業の拡大を図るため工場増設、設備投資へ舵を切ることが出来ました。

2019 年 69 歳の時、さらに事務所を新設致します。
日の出の勢いとはこの事かという感じだったのですが、しかしながら 69 歳は、本当に一番危ない年
と自覚していました。68～70 歳で亡くなった人が、結構、知り合いにもいるんですね。
そうならないように考えているうちに 69 歳を無事にやり過ごしました。

2021 年 71 歳の時、社長を息子に譲って、現在、年金暮らしで残りの人生を楽しんでおります。
結局言いたいことは、皆さんもやはり健康管理だけは充分注意してやってくださいということです。
今はもうとにかく、残りの人生を楽しんでおりますし、長生きできる体でいたいということです。

前編、後編と私の人生を皆様にお話しできたことで、体からすっかり埃も落ちて、気も楽になりました。
この場で皆さんも、埃を落としてみてはいかがでしょうか？
ご清聴ありがとうございました。

●ニコニコボックス

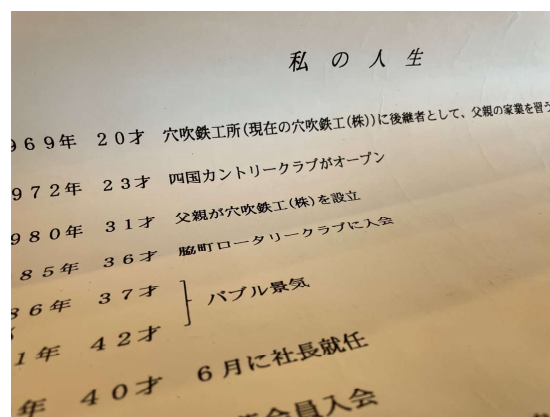
●例会ダイジェスト

今週の見出し！

薬の服用は用法容量を守って、正しくお使いください！

1. 埃ある人生歴。

(訂正とお詫び)
誇りある人生歴。



2. 高知での盃。

1. 前編の人生ダイジェスト。

2. 天狗の鼻の下が、伸びすぎた川之江の夜。

3. 通訳は？



4. バリ島で目の保養。

3. バリ島での例会参加。メイクアップの様子。

4. 目の療養のため、湯治に行った三人の侍。

次回例会	2023年8月24日(木)12:30～ (注:17日はお盆休みです。) 清月屋敷
プログラム	卓話 古川会員 脇町高校インターアクトクラブご招待

- ☆ 次の会員は例会欠席でした。 一井会員、小野会員、上柿会員、河湊会員、木下会員、郷司会員、白川会員、須藤会員、千葉会員、豊島会員、橋本会員、秦会員、藤村会員、古川会員、南善幸会員、吉野会員
メイクアップして下さい。
- ☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。